

令和2年度第1回 那珂市子ども子育て会議 会議録

1 日 時 令和2年7月8日（水）午前10時00分から午前11時34分まで

2 場 所 那珂市役所本庁舎4階 庁議室

3 出席者

（1）委員

清水悦子委員、大和田優委員、加藤智恵子委員、山田義文委員、岩上賀子委員、山田日出美委員、筒井かよ子委員、長山芳子委員、大曾根香澄委員、山元知代委員、小田倉いずみ委員、平野道代委員、川田俊昭委員、小橋聡子委員

（2）事務局等

こども課 課長 篠原広明、課長補佐（総括） 住谷孝義、課長補佐 子育て支援グループ長 水野厚子、主幹 船橋亜希子、主幹 野上涼、子育てコンシェルジュ 櫻井敏子

学校教育課 課長 会沢実

4 欠席者 萩谷美登里委員

5 会議内容

（1）開会

○住谷課長補佐（総括）

皆様おはようございます。定刻となりましたので、只今から、「那珂市子ども・子育て会議」を開催いたします。

本日は、委嘱状交付式を執り行うため市長が出席しております。

（2）委嘱状交付

○住谷課長補佐（総括）

それでは、会議を始める前に、委嘱状の交付を行います。

名前を呼ばれましたら、その場でご起立願います。

（名簿順に名前を呼ぶ）

本来であれば市長から全ての委員の皆様に委嘱状を交付したいのですが、時間の都合上、代表の方のみとさせていただきます。

代表しまして、清水悦子様、前へお願いします。

（委嘱状交付）

ありがとうございました。委員の皆様、ご着席ください。

なお、ほかの委員の皆様の委嘱状につきましては、テーブルに置かせていただいております。

ここで、先崎市長よりごあいさつをいただきます。

（3）市長あいさつ

○市長

（市長あいさつ）

○住谷課長補佐（総括）

ありがとうございました。先崎市長におかれましては、この後、公務があ

りますのでここで退席させていただきます。

それでは、令和2年度第1回目の「那珂市子ども・子育て会議」を始めたいと思います。

なお、この会議の終了後には、会議録や名簿等について公表させていただきますので、ご了承をよろしくお願いいたします。また、この後の質疑等で発言することがあると思いますが、委員の皆さまの前にマイクをご用意させていただきましたので、発言の際には、ボタンを押してから発言していただきますようよろしくお願いいたします。

本日、出席者が半数以上でありますので那珂市子ども・子育て会議条例第6条の規定により会議は成立しております。

今回は、令和2年度第1回の会議となりますので、初めに自己紹介をしていただきたいと思います。清水様から時計回りでお願いします。

(自己紹介) 清水委員、大和田委員、加藤委員、山田(義)委員、岩上委員、山田(日)委員、筒井委員、長山委員、大曾根委員、山元委員、小田倉委員、平野委員、川田委員、小橋委員

ありがとうございました。

次に事務局の紹介をします。

(こども課) 篠原課長、水野課長補佐、船橋主幹、野上主幹、櫻井子育てコンシェルジュ、住谷総括

また、オブザーバーとして学校教育課の会沢課長が出席しております。

(学校教育課) 会沢課長

(4) 会長・副会長選出

○住谷課長補佐(総括)

つづきまして、次第4 那珂市子ども・子育て会議の会長と副会長の選出をしたいと思います。会長・副会長は委員の互選となりますが、事務局でご指名させていただいてもよろしいでしょうか。

○委員

(異議なしの声あり)

○住谷課長補佐(総括)

ありがとうございます。それでは、会長に清水悦子様、副会長に大和田優様をお願いしたいと思います。

清水会長、座席のご移動をお願いします。

(5) 会長あいさつ

○住谷課長補佐(総括)

それでは、那珂市子ども・子育て会議の清水会長よりご挨拶をお願いします。

○清水会長

(清水会長あいさつ)

○住谷課長補佐(総括)

ありがとうございました。協議事項に入る前に、本日配布しました資料の

確認をお願いいたします。

(資料の確認)

(6) 協議事項

○住谷課長補佐 (総括)

それでは、次第6の協議事項に入ります。

ここからの議事につきましては、那珂市子ども・子育て会議条例第6条の規定により、清水会長をお願いいたします。

○清水議長

それでは、暫時、議長を努めさせていただきます。進行が円滑に進みますようご協力をお願いいたします。

では、協議事項に入ります。

(1) 次世代育成支援の取り組み事業(令和元年度)進捗状況について事務局より説明願います。

○水野課長補佐

(資料1の説明)

○清水議長

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご質問等があればお受けいたします。

○山田(日)委員

5ページの「3 休日保育事業」についてご説明をいただいたのですが、ニーズはないのでしょうか、令和2年度はなくなってしまうということですが。確か新設するときも休日保育を実施するという条件で新設したと思うのですが、ニーズがあるのかないのかということと、もしニーズがあるのであれば民間ではなく公立で引き継いだりとかそういう対応ができないものか疑問に思いました。

○野上主幹

ニーズについてのご質問ですが、ニーズは現状であると思います。しかし先ほどもご説明したとおり、実際には現場での保育士確保が困難であるということからこのような形になってしまいましたが、昨年度から利用者はおりますので、ニーズについては今後もあるものと考えております。

○山田(日)委員

ニーズがあるならどうにかやはり核家族が増えたりだとか、ひとり親世帯が増えたりという現状で保護者の方々も様々だと思っておりますので、那珂市でどこか開設するのが子育て支援になるのではないかと思うのですが、1年だけで実施しないと簡単に決めてしまっているのかなという思いです。

○水野課長補佐

先ほどもお話ししたとおり、保育士の確保が課題となっております。市としてもできる限り保育士の確保を市の事業として推進できるように考えておりますが、現状では、すぐにどこかで実施可能かどうか確認取れていない状況なので、今後、または来年度に実施できるかどうか進めていければと思っ

ています。

○清水議長

ほかにご質問等ありますでしょうか。はい、筒井委員よろしく願います。

○筒井委員

6ページの「8 一時預かり保育 病児保育事業」についてお伺いします。これは、A評価となっていますので、希望者全員が利用できたということだと思いますが、利用の依頼を受けてスムーズにいかず困ったことなどはなかったでしょうか。病児保育を受け入れる際に、トラブルがなかったでしょうかということでお伺いします。

○水野課長補佐

こちらの申込については、直接「那珂キッズクリニック小児科のしろやぎさんのポシェット」に申し込んでご利用いただくことになるのですが、特にトラブルになったということは今まで話を聞いていないので、スムーズに利用できているものと思います。

○清水議長

ありがとうございます。ほかにご質問等ありますでしょうか。

それでは、次世代育成支援の取り組み事業（令和元年度）進捗状況についての説明は、以上とさせていただきます。

続きまして、(2) 新規保育施設の利用定員について事務局よりご説明願います。

○船橋主幹

(資料2の説明)

○清水議長

質疑に入ります。ご質問等があれば発言をよろしく願います。

いかがでしょうか。

ご質問等がないようなので、新規保育施設の利用定員についての説明は以上といたします。

次の協議事項、(3) 幼保連携型認定こども園の計画について事務局から説明をお願いします。

○船橋主幹

(資料3の説明)

○清水議長

それでは質疑に入ります。ご質問等があれば発言をよろしく願います。

いかがでしょうか。

ご質問等意見がないようなので、幼保連携型認定こども園の計画についての説明は以上といたします。

以上をもちまして、協議事項について終わりましたので、事務局にお戻します。ご協力ありがとうございました。

(7) その他

○住谷課長補佐（総括）

清水会長ありがとうございました。

7番の「その他」でございます。事務局より報告がございます。

○野上主幹

（参考資料1～4の説明）

○住谷課長補佐（総括）

ただいま参考資料の1から4までをご説明をいたしました。委員の皆さまからご質問等はございませんでしょうか。

○清水会長

認可保育所が2つ立ちあがるということで、さきほどの学年進行方式になるという利用枠のことに関連するのですが、0、1、2歳の受け入れが多数になっていって、3、4、5歳が少なくなっていくということが、だんだんと上に上がっていった際に幼稚園の定員割れが起こってくるのが数年後にあると思うのですが、那珂市では幼稚園は減らしているというか次の形の計画なのか、それとも別の方策があるのかお伺いします。

○篠原課長

今のご質問の内容としては、幼稚園の数とかニーズとか子どもの数という部分で、幼稚園を減らすことは可能かという事でしょうか。

○清水会長

減らすことが可能かというよりは、ニーズがどこにあって、0、1、2の低年齢のお子さんを預かって働くというニーズが多いようであれば、今後その子たちが3年後4年後となったときに幼稚園には行かないということになると思います。現時点では働かないで幼稚園を選択するという形で幼稚園に通わせている家庭も多くあると思いますが、いずれはそういう年齢層が減っていく、幼稚園ニーズは減っていくと思っているのですがいかがでしょうか。

○篠原課長

0、1、2のニーズが高まっているということは言えると思うのですが、そのお子さんたちが将来的にも保育園を利用し続けるということも当然あり得る話だと思います。那珂市の場合では、直接的に関係あるかどうかというところはありますが、公立の幼稚園は1園にしたところがございます。これまでは5つ幼稚園があったところですが、これらを一つに統合した形で、資料にもありますが、ひまわり幼稚園に統合した形になっております。だからと言って幼稚園のニーズが少なくなるというわけではないと思うのですが、これからも保育のニーズは増えてくるものと考えておりますので、今回、学年進行方式というものを取り入れて進めていくということで説明させていただきましたが、それらも含めて保育事業者様と話しを進めながら、保育のニーズに見合った体制を整えていきたいと思っています。

○住谷課長補佐（総括）

他に何かご質問等ございますか。

ないようでしたら、引き続きまして事務局から参考資料の5からの説明をさせていただきます。

○水野課長補佐

それでは、参考資料参考資料の5から8までの説明をさせていただきます。進行資料の9と教育支援センターのパンフレットについては、学校教育課の会沢課長から続いてご説明いたします。

(参考資料5～8の説明)

○会沢課長

(参考資料9、教育支援センターパンフレットの説明)

○住谷課長補佐(総括)

ただいま参考資料の5から9までの説明をいたしました。何かご質問等ございますか。

○山田(日)委員

最後の教育支援センターですが、場所が移転したことによって、今まで支援を受けていた方が菅谷地内の便利なところからちょっと遠くになったことにより、不自由だったり利用者が減ったりということはないでしょうか。

○会沢課長

学校の休業と併せて連動して閉じていた期間がございまして、4月からの推移が正確に把握出来ないという状況でございますが、交通手段のひとつとしてデマンドタクシーを通所に使えるよう調整してきたところであり、そういった利用もできる場所です。また、場所が遠くなったこともあり、相談員、カウンセラーが各学校に出向いて相談を受けることを前年度よりも拡大して行っていくことを考えているところであります。

○住谷課長補佐(総括)

その他に何かございますか。

ないようでしたら、7の「その他」を終了したいと思います。

以上をもちまして、本日の議事は全て終了いたしました。

長時間にわたるご協議、大変お疲れ様でした。

委員の皆様方におかれましては、今後ともご協力・ご指導をよろしくお願いいたします。

なお、今回は、日程が決まり次第、ご連絡させていただきますのでよろしくお願いいたします。

それでは、第1回那珂市子ども子育て会議を閉会といたします。皆様、お気をつけてお帰りください。

お疲れ様でした。